

新座市立第二中学校 第2学年 保健体育科 シラバス

1 教科の目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。(知識及び技能に関する目標)
- (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。(思考力、判断力、表現力等に関する目標)
- (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。(学びに向かう力、人間性等に関する目標)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	<p>【体育分野】 体づくり運動（4月） ソフトボール、バレーボール、ハードル走（5、6月）※3クラス3展開 水泳（7月） 体育理論「スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方」</p> <p>【保健分野】 「健康な生活と病気の予防②」</p>	<p>【体育分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しみや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。 <p>【保健分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身につけるようにする。 ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 ・生涯を通して心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
二学期	<p>【体育分野】 跳び箱運動、幅跳び、柔道（9月、10月） 短距離・リレー（11月前半） 長距離走（11月後半、12月）</p> <p>【保健分野】 「傷害の防止」</p>	
三学期	<p>【体育分野】 サッカー、バドミントン、ダンス（1、2、3月）※3クラス3展開</p> <p>【保健分野】 「傷害の防止」</p>	

3 評価の観点・資料

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	テスト、学習ポートフォリオの内容、授業内の発言・様子、スキルテスト（運動観察）、練習や試合、発表などでの技能（運動観察）
思考・判断・表現	学習カード、単元レポート、話し合い活動の様子、授業中の発言・様子
主体的に学習に取り組む態度	授業態度、学習カードや単元レポートなどの提出物、健康・安全の管理、話し合い活動の様子、運動に向かう様子 を総合的に絡めて評価